

提案趣旨説明書

〈作品タイトル〉

のきのば

〈提案の趣旨〉

三河安城駅周辺では高層住宅や工場が点在しており、それを商業や農業地帯が囲みとても利便性が高く住みやすい町であるが、三河安城駅周辺の多くの公園や広場では人が活動している姿は見れない。この町では住みやすさとは裏腹に個別化された生活の中で他者や外部との関係性を失いかけている。2026年のアリーナ運営に向けて三河安城は多くのコンテクストを当事者意識を持って見える化していかなければいけない。そこで日本のデンマークである安城で生産者と消費者の垣根を超え、新たなまちの関係を構築していくため、公共性の高い広場で開かれた六次産業を提案する。